2022年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 碧南商工会議所

		1	主たる	事業評価														\neg					
事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	対象者	目 標①				目	標②		得られた効果				ABC	D評値	Б		4	善 点等	備考		
巡回・窓口相談指 導事業	規模事業者の良き相談相手 として生の声やニーズを的	巡回窓口指導実企業数 851件 巡回窓口指導延件数 1,434件 課題解決是案件数 41件 経営革新承認件数 1件 経営革新承認件数 1件 非会員指導更企業数 33件 非会員指導延べ件数 37件		指標	巡回窓!			指標	課題角		案件数 %)	厳しい経営環境のもと地元 小規模事業者の良き相談相 手として、生の声やニーズ を的確に把握し、企業経営	総合		事実業施	自己評価 A	調本事業	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②現行どおり		
			小規模事業者	目標数値	960	実績数値	1434	目標数値	40	実績数値	41	向上に資する活性化事業を 展開し、企業の体質改善支 援及び各種施策普及を図る	評価	A IF	来ル 評側 価の	目標達成度	量結果 の	必要性		実施方法①	実施方法②		
	管内個人事業者の自主記帳の促 進を図ることを目的として、日	継続指導 14件			指	導件数	<u></u>					ことができた。 自主記帳を促進し、日常の 記帳から決算・申告までの				A 自己評価		A 満足度	補足	現行どおり	現行どおり 目標②		
記帳継続指導	席の記帳から決算・税務甲告に 至るまで、記帳実務の習得を支 援するとともに、継続的な事務 の代行により個人事業者の終理 事務の負担軽減を図るため、記	機械化拍导 23件	小規模事業者	指標	(達成度 148.0 %)		指標 (達成度 %)		記帳実務の習得が図られた。記帳機械化については、事業者の経理事務の負	総合		事実 業施	А	事業者	А		上げる						
				目標数値	25	実績 数値	37	目標数値		実績 数値		担軽減が図られ、正確な財 務資料が作成された。	評価	i	評側価の	目標達成度	結果の	必要性		実施方法①	実施方法②		
		集団 24回 179人 (内経営革新 1回 11名) 個別 77回 434人			集団指	i 導参加	口者数		個別指		加者数	参加者に最新情報・知識を習得して頂き、企業体	 			A 自己評価		A 満足度	補足	現行どおり	目標②	集団指導への参加	
講習会等事業	者の経営基盤の安定化に努めるため、小規模事業者等の抱える経営上の問題点に対応する実務的な講習会及対応側別相談会また各種講演を発明性する。		小規模事業者	指標	指標 (達成度 63.9 %)		%)	指標(達)		(達成度 144.7 %)		質の強化及び経営の安定 化を図ることができた。		業	事実業施	Α	事業者:	Α		下げる	現行どおり	者数における小規 模事業者数の受講 実態に合わせ、目	
時日五寸爭未				目標 数値 280	280	実績 数値	179	目標数値	300	実績 数値	434		評価	晋半	評側価の	目標達成度	結果の	必要性		実施方法①	実施方法②	標数値の見直しを _ する。 	
	管内の景気動向等を調査研究とはおり	LOBO調査 (12回)				国査回数	女					景気動向等の情報提供を行 うことにより、企業体質及				A 自己評価		B 満足度	補足	現行どおり	現行どおり 目標②		
調査研究事業	究し、情報提供を行うこと により企業の安定化・経営 の強化を図る。		小規模事業者	指標	指標 (達成度 100.0 %)		指標 (達成度 %)		び地域活性化の強化ができ た。	総合		事実 業施	Α	事業者	Α		現行どおり						
			小风快争未行	目標数値	12	実績数値	12	目標数値		実績 数値			評価		評側価の	目標達成度	結果の	必要性		実施方法①	実施方法②		
商店街振興事業	小規模事業者の発展のため、環境整備と賑わいの創出を目指し、魅力ある店舗づくりの意識向上及び地域の活性化を推進する。	商店活性化支援事業参加店 数 10店 がんばる商店街応援事業	小規模事業者		商店活性		参加店数					参加店の魅力ある店づくりの意識向上を図ることがで				A 自己評価		B 満足度	補足	現行どおり	目標②		\vdash
				指標	(達成度 66.7 %)		指標	(達成度	達成度 %)		きた。	総合		事実 業施	Α	事 調業 査	А		現行どおり				
			小戏侠争未行	目標数値	15	実績数値	10	目標数値		実績数値			評価	1	評側価の	目標達成度	結果の	必要性		実施方法①	実施方法②		
	地元の郷土みやげ品を認識	みやげ推奨品の選定・認定		<i></i>	## P	型品認定商品数						出品されたみやげ品を選				C ⇔⊐≅Æ		B	補足	現行どおり	目標②		
	し、幅広く宣伝・紹介するとともに、新しいみかげ品を創り出すことにより、産業・観光事業業の版典を図るとともに、事業を関係の動機付けを推進する。			指標			指標 (達成度 %)		%)	定・認定して、みやげガイドを作成するほか、市内3カ所での常設展示し、多く	総合	1 1	事実業施	自己評価	調業	満足度 A	無化	現行どおり	日保区				
商工業振興事業			小規模事業者	目標	25	実績	32	目標		実績		」方に広くPRすることがで きた。	評価	A	評側価の	目標達成度	者への	必要性		実施方法①	実施方法②		
				数值	数值			数值		数值		厳しい経済環境のもと新規				Α		В		現行どおり			
	厳しい経営環境のもと小規 模事業者及び中小企業者の 受注機会の増大、新規取引 先の開拓、ビジネスマッチ ング支援により中小企業の 振興に資する。	アライアンス パートナー発掘市 8社 展示会出展事業		指標	参加事業所数			指標 (達成度 %)			%)	顧客開拓の一助となった。	総	事	事実	自己評価	事業	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②		
商談会事業			中小事業者 小規模事業者	目標		実績		目標			,		合評価	A if	業施 評側 価の	目標達成度	査結果	必要性		実施方法①	実施方法②		
				数値	10	数値	11	数値		数值			,,,,,,		, m	Α	^o	В		現行どおり			
雇用促進事業 (雇用促進対策事 業)	優秀な人材の確保による管 内商工業の活発化と若年労 働者の人材育成と地域の活性 人材定着による地域の活性 化を図るため、労務面に対 する支援を行う。	へきなんの就職情報ホーム ページの作成開設 49社 合同企業説明会 24社 お就職者を励ますク 25社 企業ガイドブック 49社 雇用推進懇談会 39社		指標	参加事業所数標 (達成度 143.1 %)		指標			%)	優秀な人材の確保による市 内企業の活性化と若年労働 者の定着による地域の活性	総		事実	自己評価	事業	満足度	補足	目標① 現行どおり	目標②			
			中小事業者 小規模事業者	目標		実績		目標	(達成度	実績	70)	化及び雇用の安定が図られ た。	合評価	A	業施 評側 価の	日標達成度	査結果	必要性		実施方法①	実施方法②		
				数値	130	数値	186	数値		数値			щ		, w	Α	ø	В		現行どおり			
雇用促進事業 (各種表彰式事 業)	貢献のあった方々、また、	優良姓業員表彰式 1回 高等学校優良生徒表彰式 碧南高校・碧南工業高校 各5回 珠算優良生徒表彰式 1回	中小企業者	指標	事業実施回数 指標 (達成度 100.0 %)			指標 (達成度 %)			04)	雇用従業員定着と勤労意欲 の向上、珠算技能の向上、 高校教育における人材育成	総	哥	事実	自己評価	事業	満足度	補足	目標① 現行どおり	目標②		
			小規模事業者一般市民	目標		実績		目標	(建队及	実績	%)	と地域への人材提供と定着 一及び地域貢献ができた。	合評価	A	業施 評側 価の	A 目標達成度	一査結果	A 必要性		実施方法①	実施方法②		
				数値	4	数値	4	数值		数値						Α	[^] の	В		現行どおり			

[※] 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に〇を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要 (小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 碧南商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる					事 業 評 価															
7			対象者	目 標①				目 標②				得られた効果				ABC	D評価	5		今後の展開・改善点等			備考
人材育成事業	とともに、人材定着及び地 域貢献に資する。	珠算検定試験 3回 229名 療記検定試験 3回 289名 碧南経営者育成塾 5回 10名 創業支援事業(セミナー) 経営計画策定支援事業 青年部事業	中小事業者 小規模事業者 一般市民	指標	受験者数 指標 (達成度 86.3 %)			指標	経営者育成塾参加人数 指標 (達成度 100.0 %)			珠算技術・簿記技能の向 上、資格取得に貢献でき た。	総合		事実業施	自己評価 A	事業	満足度	補足	目標①	日保仏	今後も検定試験受験対象数の減少が見込まれるため、 受験者数の目標を	
				目標数値	600	実績 数値	518	目標数値	10	実績 数値	10		評価		評側価の	目標達成度	結果の	必要性 B		実施方法① 現行どおり	実施方法② 現行どおり	見直す。	
福利厚生事業	の持続的な安定を図るた 定期健康 め、各種共済制度の普及を 名	共済保険等加入者 3,264名 定期健康診断受診者 5,738 名 企業向け保険制度の啓蒙	小規模事業者	指標	共済保険等加入者数 指標 (達成度 136.0 %)		健康診断受診者数 指標 (達成度 127.5 %)				従業員の福利厚生の充実と 向上に貢献できた。また、 定期健康診断の推進により 従業員の健康維持を図るこ	総合		事実業施	自己評価 A	事業	満足度	補足	目標① 現行どおり	目標②現行どおり			
		正未刊け体検制及の省家		目標数値	2, 400	実績 数値	3, 264	目標数値	4, 500	実績 数値	5, 738	とにも貢献できた。	評価	A	評側価の	目標達成度	岩 果 の	必要性 B		実施方法①	実施方法② 現行どおり		
労働保険事業	労働保険への加入手続き、保険料の 申告・納付手続きたことにより、小規模事 業者の事務負担を大幅に削減すると ともに、発展の当の当の第分、保険が に、小規模事業への労災保険が選 たた、小規模事業への労災保険が遅 を回るとともに、不慮の労働災害に よを追ぶでを解消する。	労働保険の事務代行 委託事業所数 238社 各種助成金制度の啓蒙	小規模事業者	指標	委託事業所数		指標	指標 (達成度 %)		小規模事業者の事務負担の 大幅な削減に貢献するとと もに、各種助成金制度につ いて適切な助言を行うこと	総		事実	自己評価 A	事業	満足度	補足	目標① 現行どおり	目標②				
				目標数値	200	実績 数値	238	目標数値		実績 数値	707	にく返りな助言を行うことによる制度の有効活用ができた。	合評価	А	業施評側価の	目標達成度	宣結への	必要性		実施方法①	実施方法②		
	貿易取引の円滑な進展に資 することで、地域経済の振	原産地証明 6件 サイン証明 3件		指標	申請件数		指標		海外取引先との円滑な貿易取引の推進に資するととも	総		± m	自己評価	i 事	満足度	補足	目標①	目標②		-			
貿易証明書類発給 事業	興と発展に寄与する。 	インボイス証明 6件	小規模事業者		(達成度		%)		(達成度		%)	に、各種証明書類の発給に より申請事業者の信用性向 上に供することができた。	合評	_B	事実業施評側	A 目標達成度	調査結果	A 必要性		現行どおり実施方法①	実施方法②		
				目標 数値	30	実績 数値	15	目標 数値		実績 数値			価		価の	C	果の	В		現行どおり	天旭刀压(2)		
	の活動をサポートすること	会議・税務研修会・視察研修会・各種個別指導会女性 部会研修会の開催。 事業実施回数 30回		事業実施回数 指標 (達成度 120.0 %)		指標 (達成度 %)			04)	税知識の向上が図れ、正しい記帳能力の習得及び税務 関連事業の開催により経改	総		事実	自己評価	調事業	満足度	補足	目標① 現行どおり	目標②				
税務関係団体事業			中小事業者 小規模事業者	目標	25	実績	30	目標	実績		70)	事業との相乗効果と企業発 展に寄与できた。	合評価		業施 評側 価の	目標達成度	査結果	必要性		実施方法①	実施方法②		
				数值	20	数值	30	数值	数	数值	<u> </u>					Α		Α		現行どおり			
産業団体支援指導 事業	各種団体 (碧南市商店街連盟・碧市 市鉄工会県 小川谷労働基準協会碧南 ち 研教工会・川谷営働各準協会碧南 ・ 原 田田 ・ の	会・刈谷労働基準協会碧南支		指標		業実施回数 [165.0 %)		指標			%)	各種団体の事業運営の活動 をサポートすることにより 事業内容の充実及び会員企 業の体質改善と地域活性化	総合		事実業施	自己評価 A	事業	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②		
		商工会議所部会 じてれてれ合性 事業を開催。	各団体の会員	目標		実績 数値	66	目標数値		実績	-	を図ることができた。	評価	A	来他評側価の	目標達成度	宣結果の	必要性		実施方法①	実施方法②		
	体質改善と地域活性化を図る。	事業実施回数 66回		蚁旭		数旭		蚁旭		数値				\coprod		Α		В		現行どおり			